



自立して社会に貢献できる生徒の育成

南中だより



福山市立駅家南中学校

2025年(令和7年)

7月17日(木) NO.4

「チャレンジ・ウィーク」で職場体験学習を行いました！



7月8日(火)～10日(木)の3日間、2年生が「チャレンジ・ウィーク」として職場体験学習を行いました。例年は夏休み期間中に実施していましたが、今年度は、夏休みの終了が1週間早まったことに伴い、1学期中での実施となりました。

お忙しい中、生徒の受け入れを快く引き受けてくださった地域の事業所の皆様には、心より感謝申し上げます。また、事業所開拓に際してご尽力くださった駅家学区町内会連合会長様をはじめ、多くの方々のご協力により、今年度も大きな事故もなく無事に学習を終えることができました。今回の職場体験を通して、生徒たちは学校では学ぶことのできない、実際の社会での学びを経験し、それぞれに多くの気づきや学びを得ることができました。

- ・「販売の仕事では、人前では笑顔でいることの大切さを学びました。笑顔で知らない人にもおすすめ商品を紹介することができ、自分の成長を感じました。」
- ・「従業員の方と協力してパンを作る中で、仕事がない時でも自分で考え、品出しなどに進んで取り組むことができました。」
- ・「職場体験を通して、仕事の楽しさや大変さの両方を経験し、それらを両立させることが“働く”ということなのだ」と深く実感しました。」

この貴重な体験を、自分の未来を考える大きな一歩となることを期待しています。

1年生がつなぐ希望の花 ～命のひまわりと南中ライブ～

校門に入って正面の花壇と、体育館の前の花壇に、今年もひまわりが力強く育っています。このひまわりは、東日本大震災を生き延びた“命のひまわり”の種から生まれたものです。被災地から全国へ希望の象徴として届けられ、本校でも3年前から栽培に取り組んでいます。

今年は、1年生の生徒たちが交代で水やりを担当しています。連日の猛暑の中、汗を流しながらも水を絶やさず、責任をもって世話を続けてくれています。その甲斐もあって、ひまわりは順調に育ち、今では人の背丈を越えるほどに成長しました。間もなく花が咲き、やがて種が実り、また来年、次の学年へとバトンが渡されていきます。

そして、ひまわりが種をつけるころ、今年も「南中ライブ」がやってきます。今年9月に予定している「南中ライブ」では、昨年に引き続き、ひまわりのデザインをチケットに使用する予定です。ひまわりのように明るく、元気に、そして周囲を照らすような生徒たちの笑顔が、このライブの舞台でも輝いてくれることを願っています。1年生のひたむきな姿は、命のひまわりに込められた希望のメッセージそのもの。汗と笑顔と成長が、見る人の心を元気にしてくれる、そんなライブになることを期待しています。



3年生の歌声に込めた想い 「南中ライブ2025」始動！



♪ 色別合唱曲 ♪

青組	Replay
黄組	YELL
緑組	Chess board
みんな組	友 ～旅立ちの時～

7月16日、色別集団ごとに3学年が音楽室に会し、今年の「南中ライブ」に向けて、3年生による合唱の披露が行われました。3年生は、音楽の授業で練習してきたアンジェラ・アキさんの「手紙 ～拝啓 十五の君へ～」を心を込めて歌ってくれました。

この合唱には、団長の3年生から「今年の南中ライブをいいものにしたい。合唱も頑張りたい」という決意を、3年生の合唱を聞いてもらうことで伝えたい」という思いが込められており、その気持ちが歌声を通してしっかりと伝わってきました。

1・2年生は、先輩たちの真剣な歌声に聞き入り、感動した様子でした。私は、今の3年生が1年生だった頃、文化祭で各クラスの合唱に取り組んだことを思い出し、「成長したな」と心から思いました。当時は、思うようにまとまらず、恥ずかしがって声が小さくなっていましたが、今では、自分たちが学校をリードする立場となり、後輩たちを引っ張っていくという責任感や使命感が感じられるようになりました。3年生の一生懸命に歌う姿が、とても印象的でした。

合唱披露の後には、今年、縦割りで歌う合唱曲の発表もあり、いよいよ「南中ライブ」へ向けての準備が本格的にスタートしました。これからは、1年生や2年生の学級でも、それぞれの取組が進んでいきます。2年生はダンス曲をすでに決めて、学級での練習に取り掛かっているようです。みんなで力を合わせて、楽しみながら素敵な「南中ライブ」をつくり上げていきましょう。

体育の授業で「着衣泳」を行いました



本校では、水泳の授業でクロールや平泳ぎなどの泳法を習得するだけでなく、万が一の水の事故に備えるための体験学習「着衣泳」を行っています。これは、衣服を着たまま水に入ることによって、水中での動きにくさや危険性を実感し、命を守る方法を学ぶことを目的としています。

近年、学校のプールでは安全面から飛び込みの指導を行っておらず、突然水に落ちたときに慌ててしまい、おぼれてしまう事故が起きるケースもあります。実際に服を着たまま水に入っていると、思っている以上に重く、自由に泳ぐことができません。

授業では、衣服に空気をためて簡易的な浮袋を作る方法なども学び、非常時に自分の命を守る術を体験的に学びました。今回は「芦田川で突風にあおられて水に落ちた」という想定で実施し、水の怖さと正しい対処法について学びました。

この学習を通して、子どもたちが水辺での安全意識を高め、将来、水のレジャーを安心して楽しめる力を身につけてくれればと願っています。

体育館改修のお知らせ

体育館は、床の再塗装工事のため、10月中旬から翌年2月末まで使用できなくなります。この期間中は、体育の授業や部活動、また地域の皆さまへの貸し出し等にも影響が出ることとなり、ご不便をおかけいたします。ご理解、ご協力をお願いします。